



Precisely Ironstream™

IBM Z®メインフレームおよびIBM i®システムをITセキュリティおよび運用管理プラットフォームに統合することで、企業全体の可視性、迅速な問題解決、そして状況に応じたプロアクティブなシステム管理を実現します。

概要

Ironstream は、IBM ZメインフレームおよびIBM iシステムによって生成されるイベント、アクティビティ、ステータス情報などのマシンログデータ（レコードやログなど）を提供し、最新のシステム可視性を実現します。Ironstreamは、お客様のIT運用への投資がIBM ZおよびIBM iを補完し、セキュリティ、分析、管理プラットフォームに統合することで、包括的な可視性と効果的な運用管理を可能にします。

Ironstream は、ServiceNow、Splunk、Google Chronicle、Elastic、Datadog、BigPandaなど、業界をリードするプラットフォームとの接続を提供します。統合された統合レイヤーを使用することで、Ironstreamはパイプラインを一度構築するだけで、ビジネスニーズに応じて1つまたは複数のターゲットに簡単に接続できるだけでなく、IBMシステム上で発生する重要な情報を見逃すこともありません。

導入効果の最大化

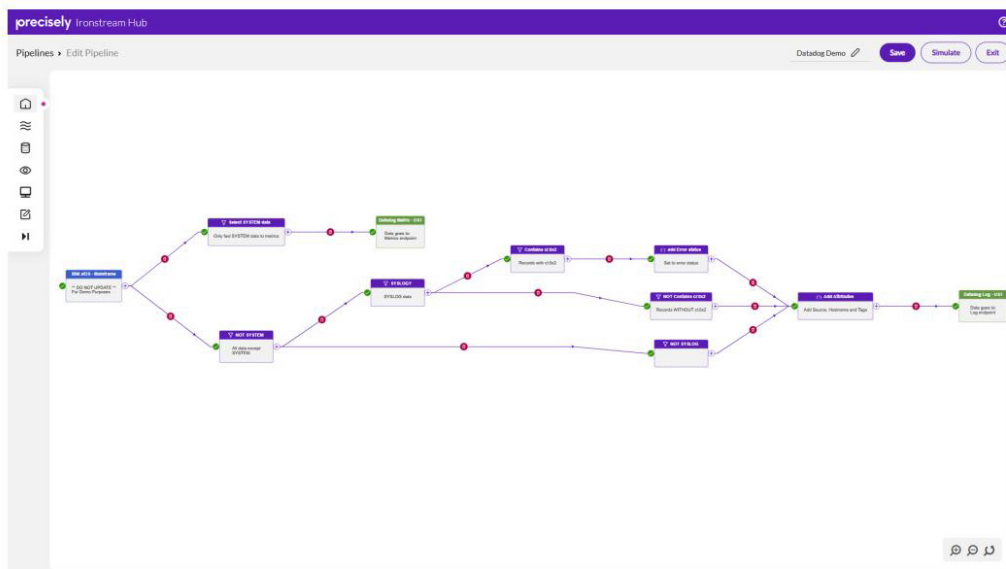
Ironstreamを活用することで、IT環境全体を

360度見渡せる真のビューが得られ、分析イニシアチブへの投資価値をさらに高めることができます。このデータを組織全体の他のマシンデータと統合することで、インフラストラクチャ全体にわたるイベントを関連付け、よりの確な意思決定、迅速な問題解決、そしてより正確なトラブルシューティングを実現できます。

利点

- エンタープライズシステム全体の可視性を基に、データに基づいた意思決定を行う
- IBM ZおよびIBM iシステムに関するコンテキストに応じた洞察を得て、包括的な可観測性を実現
- IBMマシンログデータの手動による収集・配信にかかる時間を削減 - IBMの専門知識は不要
- 高度なフィルタリング機能により、的を絞った関連性の高いIBMマシンログデータフローを提供
- マルチプラットフォームに対応したサービスインシデントの検知および解決に向け、全社的なセキュリティアラートとリスクを可視化

Ironstream は、世界をリードするIT分析プラットフォームとの強いかつ柔軟な統合を実現しているため、今日必要とされる包括的な可観測性と制御を得るために、IBMメインフレームやIBM iシステムに関する高度な知識やコーディングの専門知識は必要ありません。Ironstreamを使えば、運用データとセキュリティデータを簡単に収集、変換、そして安全にストリーミングできます。



出力例

認証エラー

- プロフィールの変更イベント
- システム値の変更
- ユーザーアクティビティ
- 容量監視
- CPU使用率
- オブジェクトの作成/削除
- ディスクパフォーマンス
- ジョブの実行時間
- LPARのパフォーマンス
- メッセージキューイベント
- システムパフォーマンス

Status	Pipeline	Sources	Source Type	Target Type And Name	Last Saved
▶	IBM Z to Splunk	1	IBMZ	Splunk	Sep 18, 2024, 2:27 PM
▶	sysi46 to Datadog Logs	1	IBMI	File - TestOutput, Datadog Log - Demo Lo...	Sep 18, 2024, 2:22 PM

95%
削減

時間単位から分単位

Precisely Ironstreamの顧客は、IBMシステムデータの手動抽出にかかる時間を95%削減できたと報告しています*

主な機能

- Ironstream Hub. ユーザーフレンドリーなUXを備えた、一元化された統合レイヤーを通じて、複数のターゲットとパイプラインを一元管理します。
- データ選択と高度なフィルタリング。高度なフィルタリング機能を活用し、よりの絞った関連性の高いIBMマシンデータフローをIT分析プラットフォームに配信します。
- マルチターゲット・マルチソース対応。ITプラットフォームの検出プロセスとシームレスに連携し、環境内の他のすべてのシステムに加え、IBMシステムデータも取り込むことができます。
- 利用可能な出力。ターゲットシステムで即座に読み取れる出力を取得でき、レガシーデータの知識は不要です。
- パイプラインの再利用。ターゲットが変更されてもパイプラインをリファクタリングする必要はありません。パイプラインの再設計や再実装を行うことなく、あるターゲットで用いたロジックを別のターゲットでもそのまま活用できます。
- CPU 負荷。IBM システムの CPU をコスト効率良く管理しつつ、すべてのシステムの IT レジリエンスを確保するために不可欠な可視性を獲得します。

サポート対象

- BigPanda
- Datadog
- Elastic
- Google SecOps
- Kafka
- ServiceNow Discovery
- ServiceNow Service Mapping
- ServiceNow Event Management
- Splunk + (premium solutions: Enterprise Security + IT Service Intelligence (ITSI))